

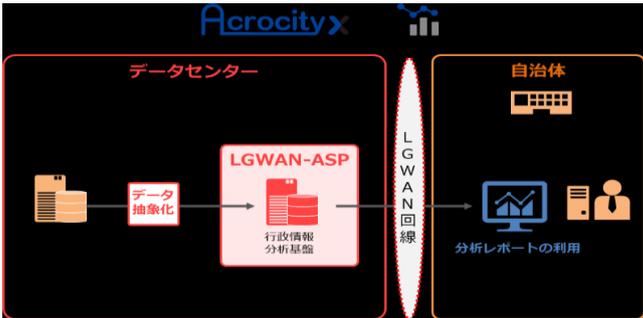
スマートシティの実現に向けた技術提案書

様式1

提出年月日: 2020 年 2 月 12 日

提案団体名: Gcomホールディングス株式会社 (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

<p>(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)~(7)の技術分野への対応を記載ください</p>	
技術の概要・実績等	技術の分野
<p>1. Acrocity × BI 自治体の業務データを見える化し、データ分析できるしくみを提供しています。住民情報システムに蓄積されている住民票・税・保険、福祉情報システム、内部情報システムの財務・人給などのデータを匿名化して分析します。自治体業務の実施管理を高度化するためのグラフやマップを自動で作成し、LGWANでサービスを提供しています。実証事業も完了し、製品化しています。</p> 	<p>(4) (5)</p>
<p>(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙の(ア)~(シ)の課題分野への対応を記載ください</p>	
解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>住民情報という正確なデータに基づき、地域課題の分析や解決策の検討が可能となるため、内閣官房が推進しているEBPM(証拠に基づく政策立案)や内閣府が推進しているSDGs(持続可能な環境開発)の取り組みとの親和性が高いと言えます。</p>	<p>(オ) (サ)</p>
<p>(3) その他</p>	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。
 ※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
戦略統括部	鶴田 忠久	092-233-1472	senryaku@gyoseiq.co.jp